

- 1 名称 第38回全国健康福祉祭埼玉大会
 2 愛称 ねんりんピック彩の国さいたま2026
 3 主催 厚生労働省、埼玉県、さいたま市、一般財団法人長寿社会開発センター
 4 共催 スポーツ庁
 5 大会名 ねんりんピック彩の国さいたま2026空手道リハーサル大会
 開催要項
 6 主催者 朝霞市
 7 主管 一般社団法人埼玉県空手道連盟
 8 日程 令和7年9月28日(日)
 9 会場 朝霞市立総合体育館 〒351-0016 埼玉県朝霞市青葉台1丁目8番1号

- 10 種別 種目及び参加人員(年齢は令和7年4月1日現在のもの)
- | | |
|------------------|--------------|
| 男子 組手1部(60歳～64歳) | 形1部(60歳～64歳) |
| 組手2部(65歳～69歳) | 形2部(65歳～69歳) |
| 組手3部(70歳～74歳) | 形3部(70歳～74歳) |
| 組手4部(75歳～79歳) | 形4部(75歳～79歳) |
| 組手5部(80歳以上) | 形5部(80歳以上) |
| 女子 組手1部(60歳～64歳) | 形1部(60歳～64歳) |
| 組手2部(65歳～69歳) | 形2部(65歳～69歳) |
| 組手3部(70歳～74歳) | 形3部(70歳～74歳) |
| 組手4部(75歳～79歳) | 形4部(75歳～79歳) |
| 組手5部(80歳以上) | 形5部(80歳以上) |

※各県・政令指定都市からの参加選手は、男子10名以内、女子10名以内とする。
 ※東京都からの参加選手は、男子30名以内、女子30名以内とする。
 ※埼玉県・さいたま市からの参加選手は、男子30名以内、女子30名以内とする。

- 11 参加資格 (公財)全日本空手道連盟会員登録者であり下記に該当するもの。
- (1) 令和7年(2025)4月1日現在で、前記「10.種目」に該当する年齢のもの。
 - (2) 都県空手道連盟及び政令指定都市空手道連盟の選出を受けた者。
 - (3) 監督については各都県及び各政令指定都市より1名とする。
 - (4) コーチについては各都県及び各政令指定都市より2名とする。
 - (5) 監督については、(公財)全日本空手道連盟公認組手審判員資格と(公財)日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上の資格を有する者。
 - (6) 選手は、監督を兼ねることができる。
 - (7) 監督、選手を兼ねている者が出場する場合、その競技のみの臨時の監督を1名当該都県及び政令指定都市から出すことが出来る。但し、上記(5)の資格を有するものとし、事前に競技委員長に別紙申請書により申し出る義務を有する。(臨時監督のIDは用意しない)

12 競技上の規定及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定及び本大会申し合わせ事項に基づき行う。
形競技について、（公財）全日本空手道連盟形競技規定に定める形リスト（基本形・
指定形・得意形）及び各選手が所属する流派会派道場の形とする。

また、競技方法は次の通りとする。

（1）男子組手個人戦、女子組手個人戦

- ① トーナメント方式とする。
- ② 3位決定戦は行わない。
- ③ 競技時間はフルタイム2分とする。
- ④ 勝負は6ポイント差とする。
- ⑤ 競技時間終了時にポイントの多い選手
- ⑥ 同点の場合は先にポイントを取った選手

（2）男子形個人戦、女子形個人戦

- ① ラウンド制プール方式とする。（得点方式で実施する）
- ② 敗者復活戦は行わない。
- ③ 選手は、各ラウンドごとに異なる形を演じなければならない。

（3）審判員は、参加する各都県・政令指定都市空手道連盟より4名以上の派遣とする。

- ① 派遣する審判員資格は、公認地区組手審判員・公認地区形審判員資格保有者以上とする。
- ② 派遣する審判員の旅費、交通費等については主催者側で負担しない。

13 表彰

（1）各種目（部）の第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。

（2）各種目（部）の第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

※ 参加人数により表彰数に変更になる場合もある。

14 参加料

（1）1人：1種目3,000円 2種目5,000円

（2）納入後の参加料は返金しない。

（3）地震・風水被害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

15 参加申込方法

（1）参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、各都県・政令指定都市空手道連盟より申込む。

（2）各都県・政令指定都市空手道連盟は、参加資格、種目年齢の規定に従い、所定の申込用紙に作成し申込むこと。

（3）参加申込締切後の選手の交代は認めない。

（4）参加料は各都県・政令指定都市空手道連盟が取りまとめて、参加申込と同時に納入する事。

（5）参加申込期限 令和 7年 8月 8日（金）

（6）下記のメールアドレスに送付する。

16 参加申込先 一般社団法人埼玉県空手道連盟 事務局長内田秀男

メールアドレス uchidazoendoboku-001@icom.home.ne.jp

①参加申込書 ②参加選手一覧 ③派遣審判員連絡先 ④振込明細控え

17 振込先 金融機関名：武蔵野銀行 支店名：東浦和支店（店番099）

口座番号：普通 1157214

名義 ネンリンピック サイトマケンカラテドウレンメイ

18 参加上の注意

- (1) 形・組手競技とも選手は、全日本空手道連盟認定の青・赤帯を着用するものとする。
(帯は各自で用意すること。主催者側では用意しない)
- (2) 組手競技では、危険防止のため、全日本空手道連盟認定の安全具を使用すること。(各自で用意すること。)
 - ①ニューメンホー (Ⅶ以上) ②拳サポーター〔青・赤〕 ③ボディープロテクター
 - ④セーフティーカップ (女子は除く) ⑤インステップガード・シンガード〔青・赤〕
- (3) 選手の服装は、開会式、競技中、表彰式とも空手着とするが、監督・コーチは全日本空手道連盟認定ジャージまたは各チームジャージとする。なお、監督・コーチ I Dは主催で用意する。
- (4) 選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (5) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当 (救急処置) を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
(大会当日の医療行為は応急処置のみとなる。)
- (6) 選手は、健康保険証を持参すること。
- (7) 主催者で傷害保険に加入するが、別個に保険に加入することが望ましい。
- (8) 緊急時対応のため、各チームの監督は全参加選者の緊急連絡先を把握しておくこと。
- (9) 薬を常時服用している場合は、服用している薬が分かるもの (お薬手帳等) を必ず携行する。
- (10) 胸マークは各都道府県名・各政令指定都市名を表記した下記規格のものを左胸に固く縫着する。
 - ①サイズ、縦15cm×横10cm以内とする。
 - ②文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。
- (11) ゼッケンを道着の背部に縫着すること。(全周縫いとする)
(ゼッケンは主催者より9月上旬に各都県及び政令指定都市事務局へ送付する。)
- (12) 大会当日は写真撮影等を行い、[朝霞市ホームページ・SNS等](#)へ掲載する場合がある。また、報道関係者の取材が入る予定のため、承知の上申し込みをすること。

19 宿泊・交通申込について

- (1) 各自で宿泊を手配する。会場へは公共交通機関で来場をお願いします。
(体育館駐車場は利用できません)

20 その他

- (1) 組合せ抽選会 (予定)

日 時/令和7年 8月 16日 (土) 14:00～
会 場/未定

※参加申込受付後、出場選手の少ない種目については、実行委員会において検討する。

※抽選は大会実行委員会及び大会事務局に一任する。

※抽選後のトーナメント分けにおける異議申し立ては受け付けない。

- (2) 審判会議 (予定)

日 時/令和7年 9月 28日 (日) 8:40～9:00 (予定)
会 場/朝霞市総合体育館 会議室
〒351-0016 埼玉県朝霞市青葉台1丁目8番1号

- (3) 監督会議 (予定)

日 時/令和7年 9月 28日 (日) 9:00～9:20 (予定)
会 場/朝霞市総合体育館 会議室
〒351-0016 埼玉県朝霞市青葉台1丁目8番1号